



傾斜天井とハイサイドライトを設けたLDKは大きなワンルーム空間。シンプルなインテリアにシャンデリアや植物柄のプリントが映える。

第16回
9月号

大きな2階リビングが、家族みんなの居場所

丸山工務店「東京都世田谷区 杉浦邸」

文・写真 鈴木和宏

世田谷区の閑静な住宅街で、アーチのデザインや英国の自然石を用いた潇洒な外観がひととき目を惹く杉浦邸は、この6月に竣工したばかり。1階に個室や浴室を、2階にLDKをワンルームのように配した明るく開放的な住まいだ。広びろとしたリビングでは、4歳になる双子の呉くん、陽くんが元気いっぱい走り回って遊んでいる。「家族が同じ空間に一緒にいることが自然に感じられる家になりたいと思いました」というのは、設計会社でプロジェクトマネージャーの仕事をするご主人の智也さん。グラフィック・デザイナーの仕事をされる奥さまの文さんは、欧風テイストのアットホームな感じの家を希望した。

住まいの基本設計は智也さんが描き、ディテールや構造など、実際に形にする作業は本業の工務店に任せることにしたという。ネットで目星をつけた工務店3社にA3一枚に描いた簡単な図面を渡し、見積もりを出してもらった結果、白羽の矢を立てたのが丸山工務店だった。

「渡した図面では読めないディテールを提案し、数量まで拾って見積もりを出してくれたのは驚きました。さらに、ここは構造的に弱いからこうしたほうが良いなど、細部に渡って懇切丁寧なアドバイスをくれたのもありがたかったですね。ここなら間違いない、と確信しました」と智也さんは振り返る。



上/ソファを置いてもうゆとりの大空間。壁面に家族の写真を飾って楽しんでいる。
右2点/智也さんは大の料理好き。キッチンにはIKEA製で、ダウンライトはご主人が後付け。左/ユニークなダイニングテーブルは文さんの見立て。





ここに注目!!

One Point



「造り付けの収納棚で空間を無駄なく活用」

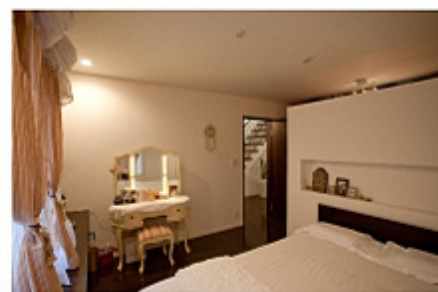


キッチンに隣接した空間にコの字型の棚を6段造り付けたパントリーを設けた。大工手間は大変だったそうだが、扉もなしでオープンなこともあり、使い勝手は抜群とのこと。

子どもたちも 帰りたくなる家

完成した住まいは、ほぼ智也さんの図面通りに仕上がり、コストも見積もりを少し上回った程度だったという。「2階の大空間やハイサイドライト（高窓）は構造泣かせだったようですが、高い技術力で形にしてくれて感謝しています」（ご主人）

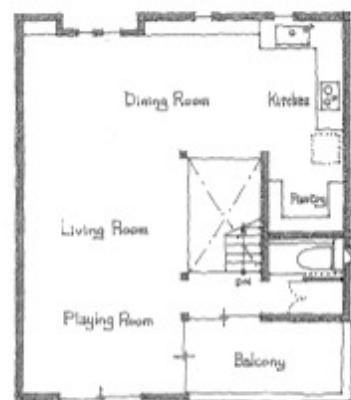
傾斜天井のLDは、伸びやかで心地よい空間だ。家族4人が思い思いの場所においても、互いに気配が感じられる。ハイサイドライト越しに青い空に白い雲が流れて行くのが見える。「住み心地は最高です。子どもたちもすごく気に入



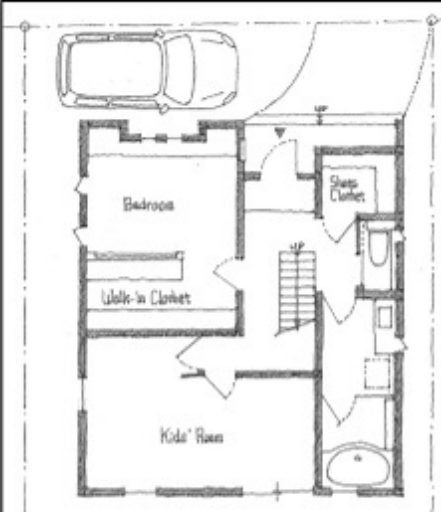
上／わんぱく盛りの呉さんと陽くんもこの家が大のお気に入り。右下2点／1階の主寝室はオープンタイプのクローゼットを隣接。左下／洗面・浴室も1階に配置し、素通しガラスで開放感を演出。



入っているようで、旅行先でも家に帰りたいってこねるんですよ（笑）」と、夫妻がうれしそうに話してくれた。



2階



1階

建築データ

- 所在地：東京都世田谷区
- 家族構成：夫婦+子供2人
- 敷地面積：112.15 m²
- 延床面積：112.61 m² (1階 57.96 m² 2階 54.65 m²)
- 竣工：2012年6月(工期 2012年1月～6月)
- 構造：木造軸組在来工法
- 主な外部仕上：屋根／ガルバリウム鋼板平葺き
外壁／弾性アクリル樹脂吹付け塗装
(一部コッツウォルズストーン貼り)
- 主な内部仕上：床／合板フローリング
壁／ビニールクロス貼り



左／階段室まわり。大きな吹き抜けを通して2階からの光が玄関まで届く。上／ソファに座って記念写真をパチリ。この家で、ご家族はたくさんの楽しい思い出を刻んでいくに違いない。



右上／ピアノの上にさりげなく飾られていた文さんの描いた油絵。左上／旅先で智也さんが描いた絵皿はキッチンに展示。左／ロマネスク建築をイメージしたという素朴で美しい外観。

